

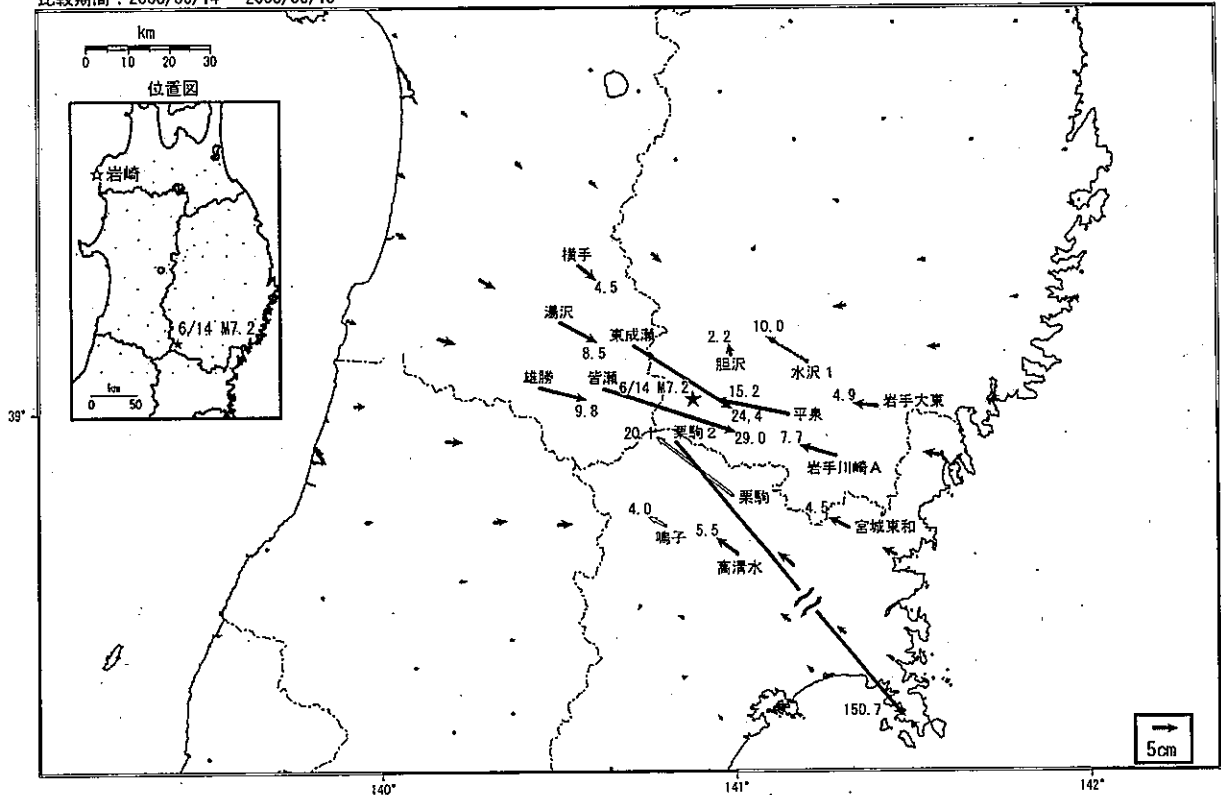
平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震後の余効変動

暫定

GEONETによる平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震前後における地震前後の水平変動ベクトル図および地震後の水平変動ベクトル図。この地震に伴う余効変動が観測されている。

水平変動ベクトル図 (地震前後)

基準期間：2008/06/03 - 2008/06/12
比較期間：2008/06/14 - 2008/06/15



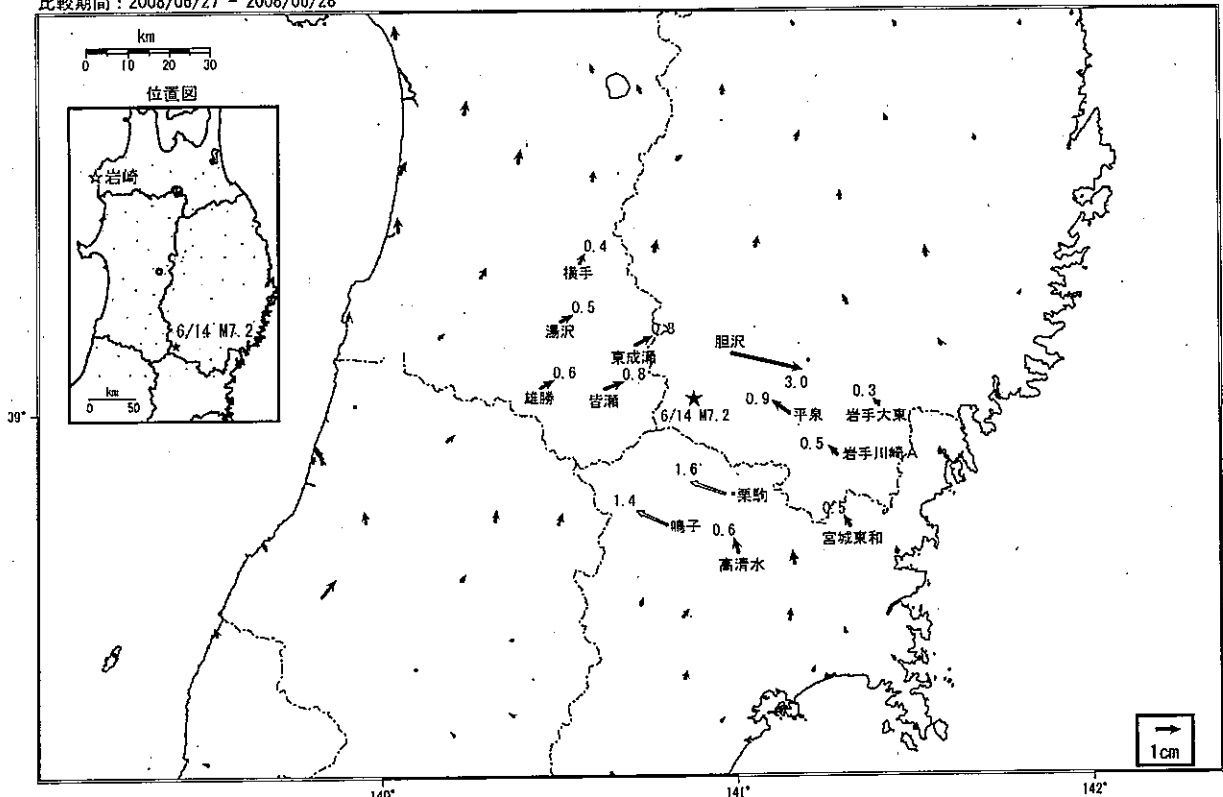
【F2最終解+R2速報解】

- ※「栗駒」「鳴子」(白抜き矢印)は、傾斜による変位を補正しています。
- ※「水沢1」(灰色の矢印)は、データの異常が見られ、現地調査の結果、機器の異常が確認されました。これによる誤差が含まれています。
- ※「栗駒2」は、6/15 8:33までの観測データを用いて計算しています。

☆固定局：岩崎

水平変動ベクトル図 (地震後)

基準期間：2008/06/14 - 2008/06/15
比較期間：2008/06/27 - 2008/06/28



【F2最終解+R2速報解】

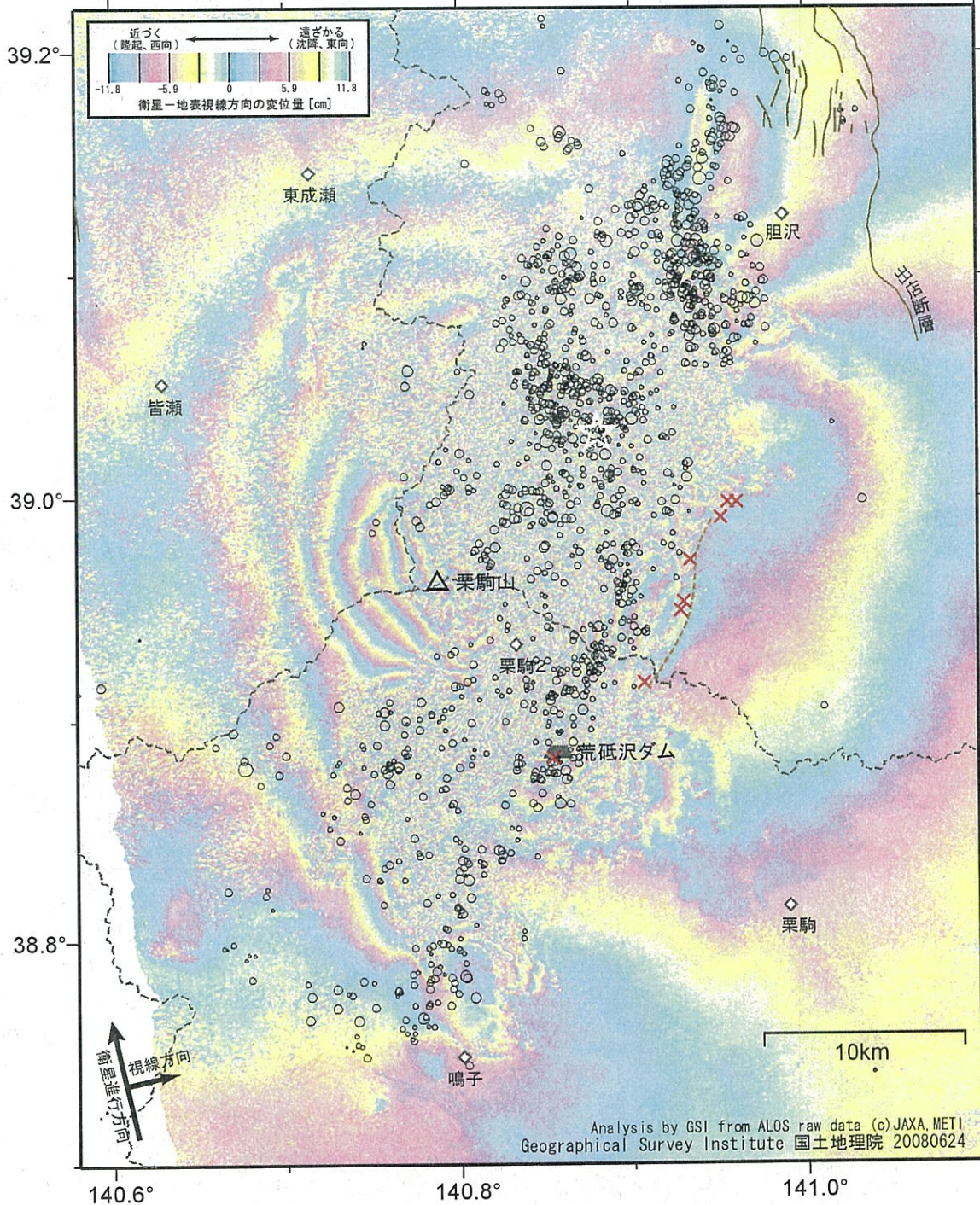
- ※「栗駒」「鳴子」(白抜き矢印)は、傾斜による変位を補正しています。
- ※「水沢1」(灰色の矢印)は、データの異常が見られ、現地調査の結果、機器の異常が確認されました。これによる誤差および保守による変位が含まれています。

☆固定局：岩崎 (950154)

平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に伴う地殻変動 「だいち」SAR干渉画像

観測日: 20070621 - 20080623

仰角: 51.9°, オフナディア角: 34.3°, 北行軌道



☆ 本震震央 (気象庁)

○ 余震分布 (20080614-0622)
2008年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループ(東北大・北大・弘前大・地震研・名大・京大防災研・九大・鹿大・防災科研)のデータを使用し気象庁が再計算した震源を使用

/ 活断層 (地震調査研究推進本部による)

/// 地表変位が観察された付近に伸びる地質断層 (20万分の1日本シームレス地質図から読み取り)
産総研 地質調査総合センターのWEBサイトに掲載
http://www.gsj.jp/jishin/iwatemiyagi_080614/epicenter-geomap.html

◇ 電子基準点

× 東北大他, 産総研, 国土地理院等の現地調査により, 地表変位が確認された地点